



見習いサキュバス3
～ママ・デ・ビッチ～

おさらい『見習いサキュバス1』

なんの取り柄もなく、将来の計画性もなく
ただ生きているだけの重貞男『イチロー』の前に
見習いのサキュバス『ロリ・デ・ビッチ』が現れた

彼女は見習い卒業の儀式として性行為を行い
イチローの精気を吸って殺そうとしたが
男の特殊な力によって逆に精気を奪われてしまう

落ち込むロリ・デ・ビッチに
イチローは「重貞を失ったら死んでもいいと思ってた」と
ロリ・デ・ビッチに自分の命を捧げることを誓った



おさらい『見習いサキュバス2』

特殊な力を持つイチローと
ロリ・デ・ビッチは同棲することで
解決策を見つけようとしていたが
イチローを殺すことはできなかった

それどころか二人の距離は徐々に近くなってしまい
ロリ・デ・ビッチはまんざらでもなかった

そんな二人の前に
ロリの姉『ギャル・デ・ビッチ』が現れた

人間二人殺せない妹に『私が殺してあげるから他を探せば?』と
代わりにギャル・デ・ビッチがイチローを殺すことになったが
ギャルもまたイチローの特殊な力に墮とされてしまう

初めての経験をさせてくれたイチローに
ギャルは好意を抱き『ダーリン♡』と呼ぶようになった



そして今...

ダーリン♡
私の♡♡♡気持ちいいよ♡

き
気持ちいいよっ

今日もいっぱい
ハコって中出しして♡

イチロー♡こつちも♡
おっぱい揉んで♡

ロリちゃんっっ

イチローの好きにしているからね♡
気持ちいいこといっぱいしょ♡

ロリちゃんとギャルちゃん
三人の同棲生活を過ごしている











あゝあゝ♡
ダーリン精気吸い過ぎい♡

ごめんっ

ううん♡
すっごく気持ちいいよ♡
ダーリンにもつと
精気吸ってほしい♡

イチロー♡
今度は私にチ○ポ挿れて♡

うんっ

もみもみ

もみもみ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ



あつ♡ ああん♡
イチローのチ○ポが
奥まで届いて気持ちいい♡

嬉しい♡
子宮にいつばい
チ○ポ汁出して♡

お俺も
気持ちいい♡

ダーリン♡
私も早く♡

あん♡♡ ダーリンの指気持ちいい♡
それ好き♡♡ すっくと気持ちいい♡
当たってる♡

うん♡

IP

IP

IP

IP

IP





イチローっ♡
奥に出してえ♡ 子宮に直接
ぶっかけてえっ♡

イクイクイクっ♡
ダーリンの指で吹いちゃっ♡

しゃががが...

しゃががが...

しゃがが...

しゃがが...

しゃが...

しゃが...

しゃが...







はあむっ

もぐ

もぐ

〜イチロー
〜うん

…ん?
なんか…甘い

え〜

あはははっw
ロリちゃんっ もしかして
塩と砂糖 間違えた系?

超初歩ミスじゃんw
ロリちゃん 可愛いーw

うん



俺っつ

えい？

イチロー〜

イチロー〜

女の子の手料理
初めて食べたっつ

俺の知ってる味じゃないけど、
ロリちゃんの味がしたっつ

すっごく、
美味しかったっつ

ん

ん

ん
ん





あらあら...
二人とも何をしてるのかしら...?

えい

えい?



ママデビッチ

おち

あら？ 何で二人とも人間と仲良くしてんだろ？

ロリちゃん？
見習い卒業の為の精気集まった？
人間の精気の吸い方忘れちゃったのかしら？

おち

ええと...

あらあら？
まだみたいね

ママ・デ・ビッチ

ふわあ...

プルプル

プルプル





さっさとその人間を殺すのよ

見習いのロリちゃんに
遊んでる暇なんてあると思う？

まったく人間は家畜と同じって
何度も言い聞かせたのに
ママの教育が間違ってたのね



じゃあ、
ロリちゃんの代わりに
ママが殺しちゃうね

おち

う

う

おち

ロリちゃんは他の人間を殺して
一人前になるのよ

そういう事だから、
おとなしく死んでね、
人間さん

プル
プル

プル
プル



うふふふ
初めまして、豚さん♪

娘たちと遊んでくれて
ありがとうございます♪
お礼を込めて
辱めて殺してあげますね♪

はあ...

はあ...

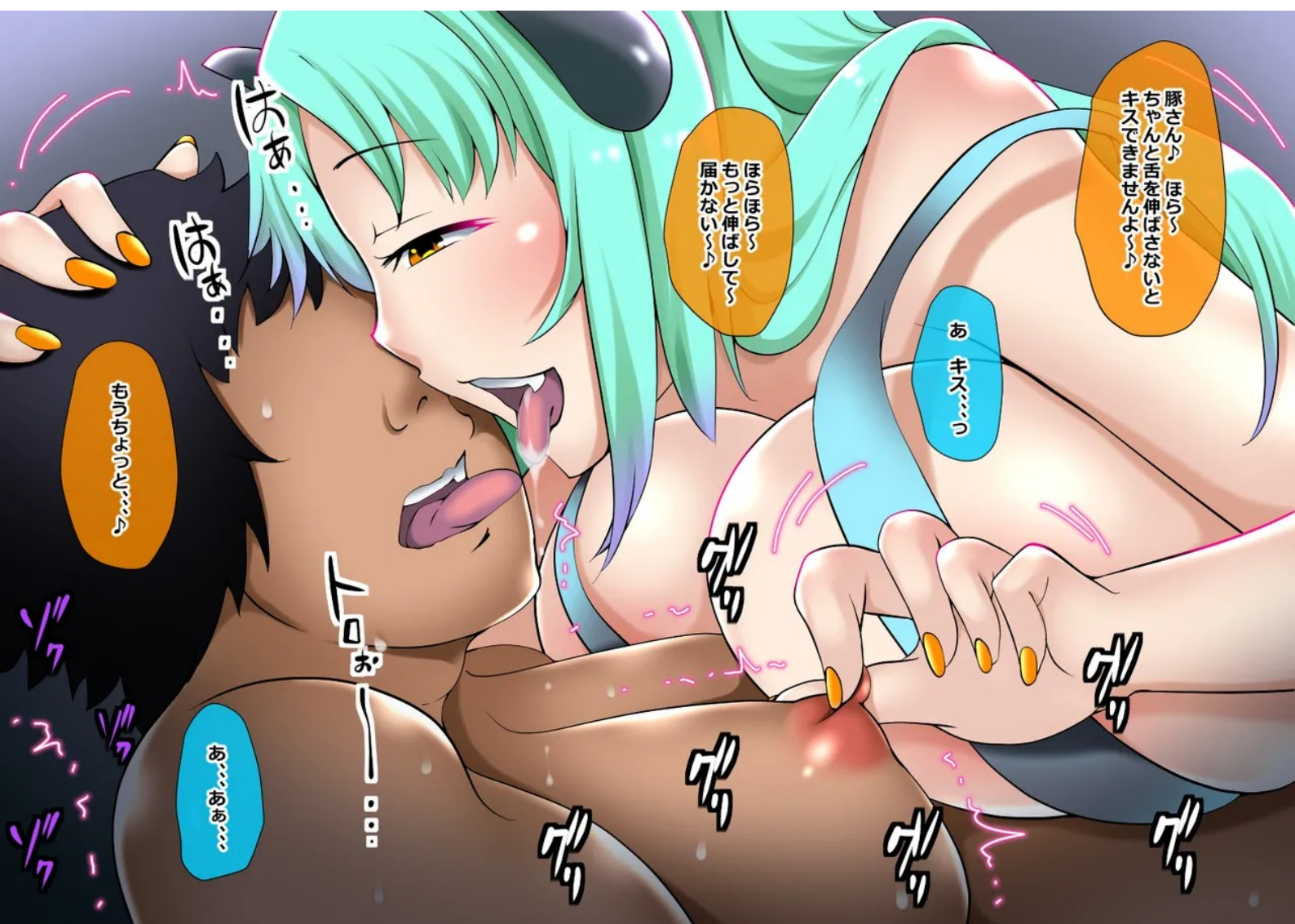
そそですか...
(当たってる...)

あら？
あなたみたいな豚は
受け身『M』が多いと思っただんですが

え？辱める？

ははは
(ちゅっ...SS受)

ちゅっ...SS受





はぁ...はぁ...っ
キス...キスッ

イチロー...

ダーリン...

あら... この豚さん
偉いわぁ...
ママとキスできたわね...
いい子いい子...

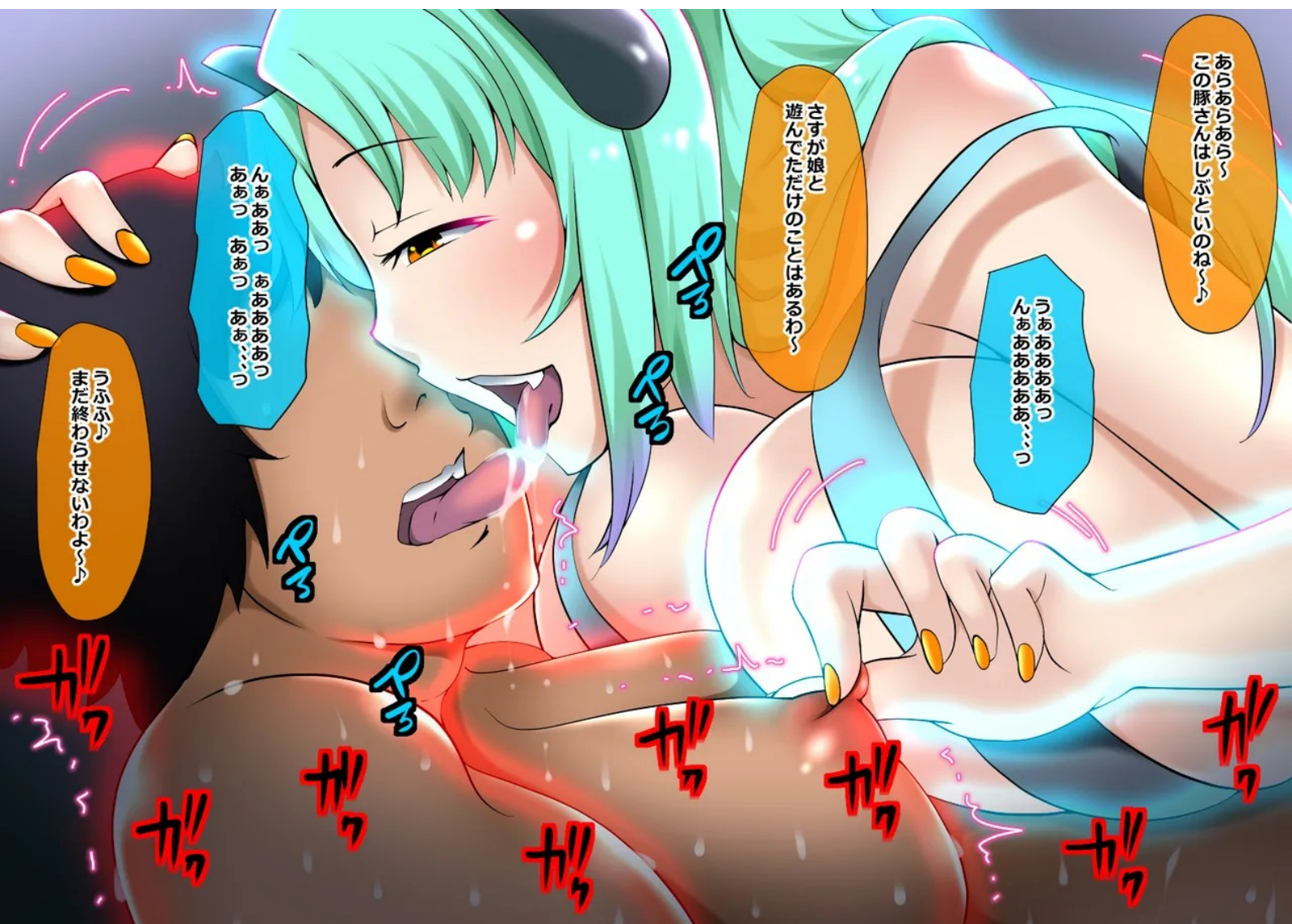
はぁ...

はぁ...
はぁ...
はぁ...

ま
ママぁ...

よしよし...
ママが褒めてあげるわね...





あらあらあら
この豚さんはじぶといのね〜

さすが娘と
遊んでただけのことあるわ〜

うあああああ
んあああああ

んあああ
ああつ ああつ あああ

うふふ
まだ終わらせないわよ〜

たっ たっ たっ たっ たっ たっ たっ たっ たっ たっ



あら、汚い豚ケツ

こんな恥ずかしい恰好してるのに
なんでアナルがヒクヒクしてるのかしら？

みっともない姿を見られて
興奮してるのね、ほんと変態の豚野郎ね

う……っ
あ……っ

はあ……っ
はあ……っ

ガッ

ガッ

ゲッ
チュ

ゲッ
チュ

ゲッ
チュ

ガッ

ガッ

ガッ



ふふふふ
くっさい豚ケツ穴
舐めちゃうわよ

臭あーい

ほら よく見なさい
臭い豚アナル舐められてるわよ

あああ
はああ

ぴちゅ
ぴちゅ

ぴちゅ
ぴちゅ

ぴちゅ
ぴちゅ

はあ
はあ

ゲ
ゲ

ぴちゅ
ぴちゅ

ゲ
ゲ

ゲ
ゲ

ゲ
ゲ

ゲ
ゲ







情けない声でこんなに出して
ほんと気持ち悪いわね〜

ふふふ

自分のザーメンで体汚して
ああ 臭い臭い

あう...ああ...あ...つ

あ...あ...

お...
。。。。

ぴちや
ぴちや

ぴちや
ぴちや

ぴちや
ぴちや

ぴちや
ぴちや

ガッ
ガッ

ガッ
ガッ

ガッ
ガッ

ガッ
ガッ

ガッ
ガッ

ガッ
ガッ

ガッ
ガッ













はあ...

はあ...
こんなに精気を吸うのは久しぶり♪
ママ興奮しちゃった♪

ダーン...

スイチロー?

...

お...



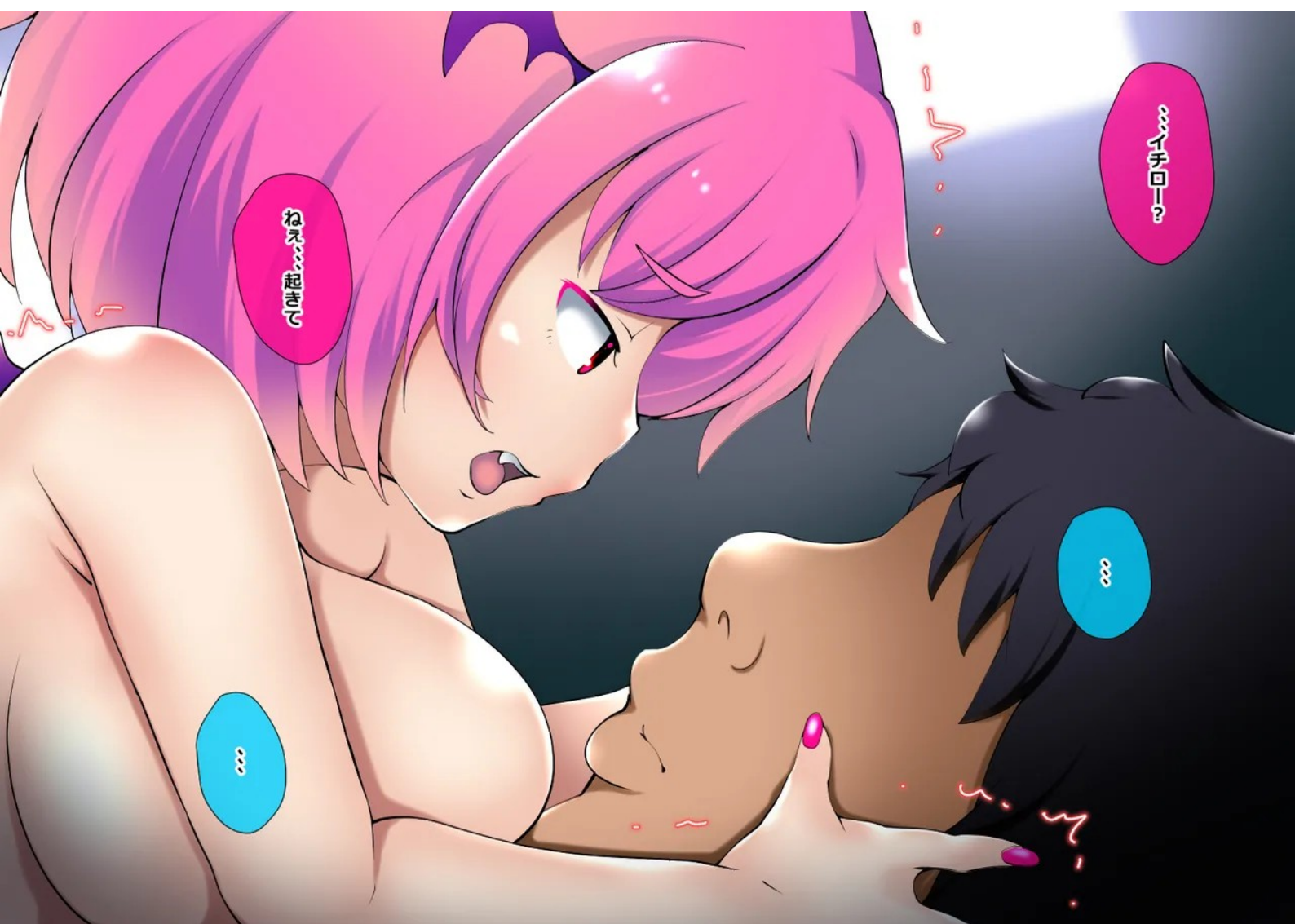
じゃあ〜♪
ロリちゃんの新しい獲物を
探しに行きましょう♪

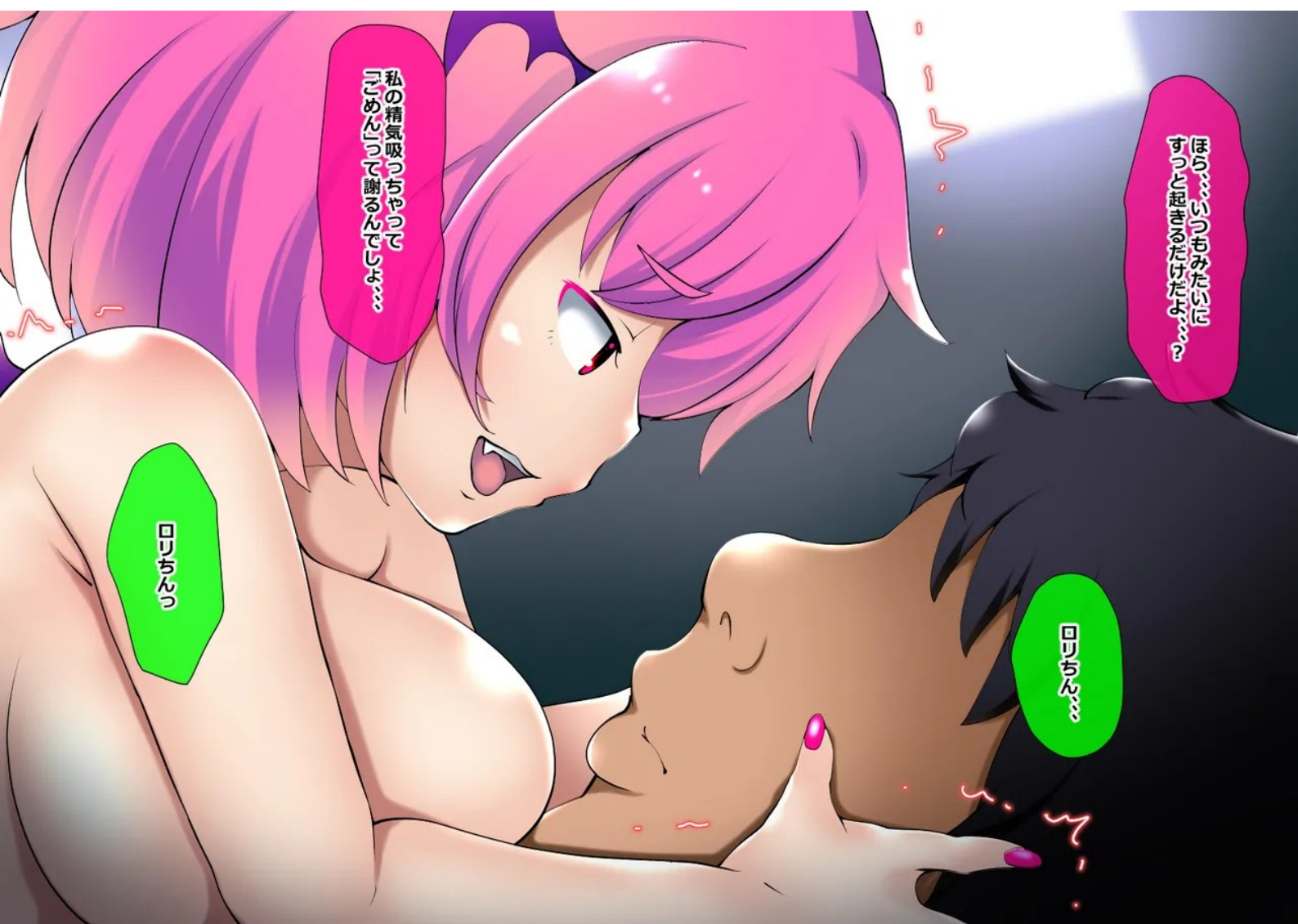
イチロー〜

ロリちゃん♪
この家畜はもう死んだのよ〜♪
ゴミに用はもうないわ♪

イチロー〜

ロリちゃん〜
ダーリンはもう〜







～イチローっ イチローっ
なんで？

なに目閉じてんのっ
起きろバカ！っ

『おにぎり』美味しいって
言ってくれたのにつ
また作るって約束したのにつ

こんな簡単に死ぬな！っ

わ

あ

あ

あ

あ





う……う……
一人前になれなくてさ……

ずっと置かせて……

イチローが隣にいてくれば……

私はそれでいい……



私の為に死ななくていいわっ

私と一緒にっ

生きててほしいっ



大好き♡

イチロー♡





俺...生きなくちゃ...

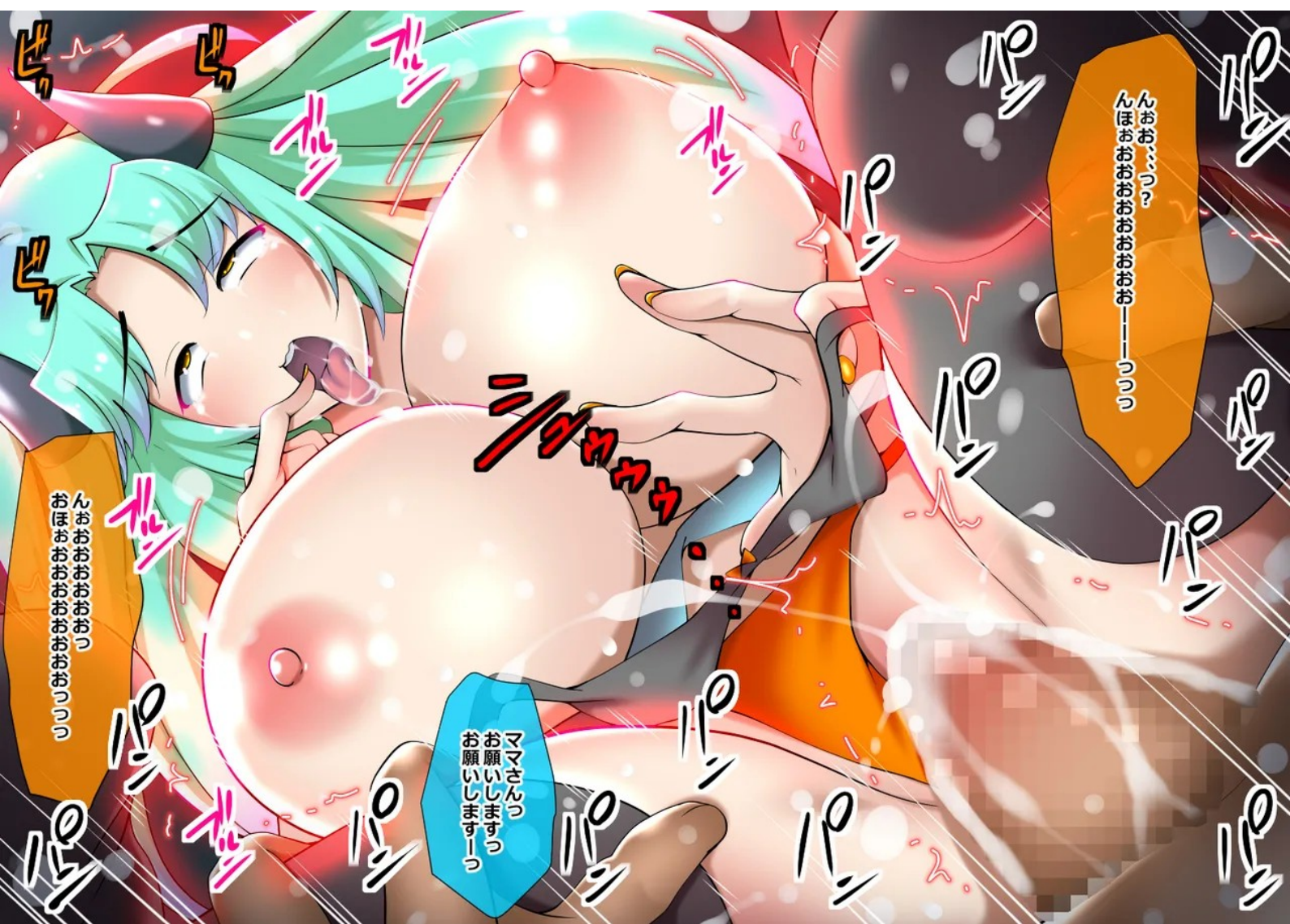
うんっ♡

ちよっと...ママさんと
話してねる...

イチロー
やっちやっち



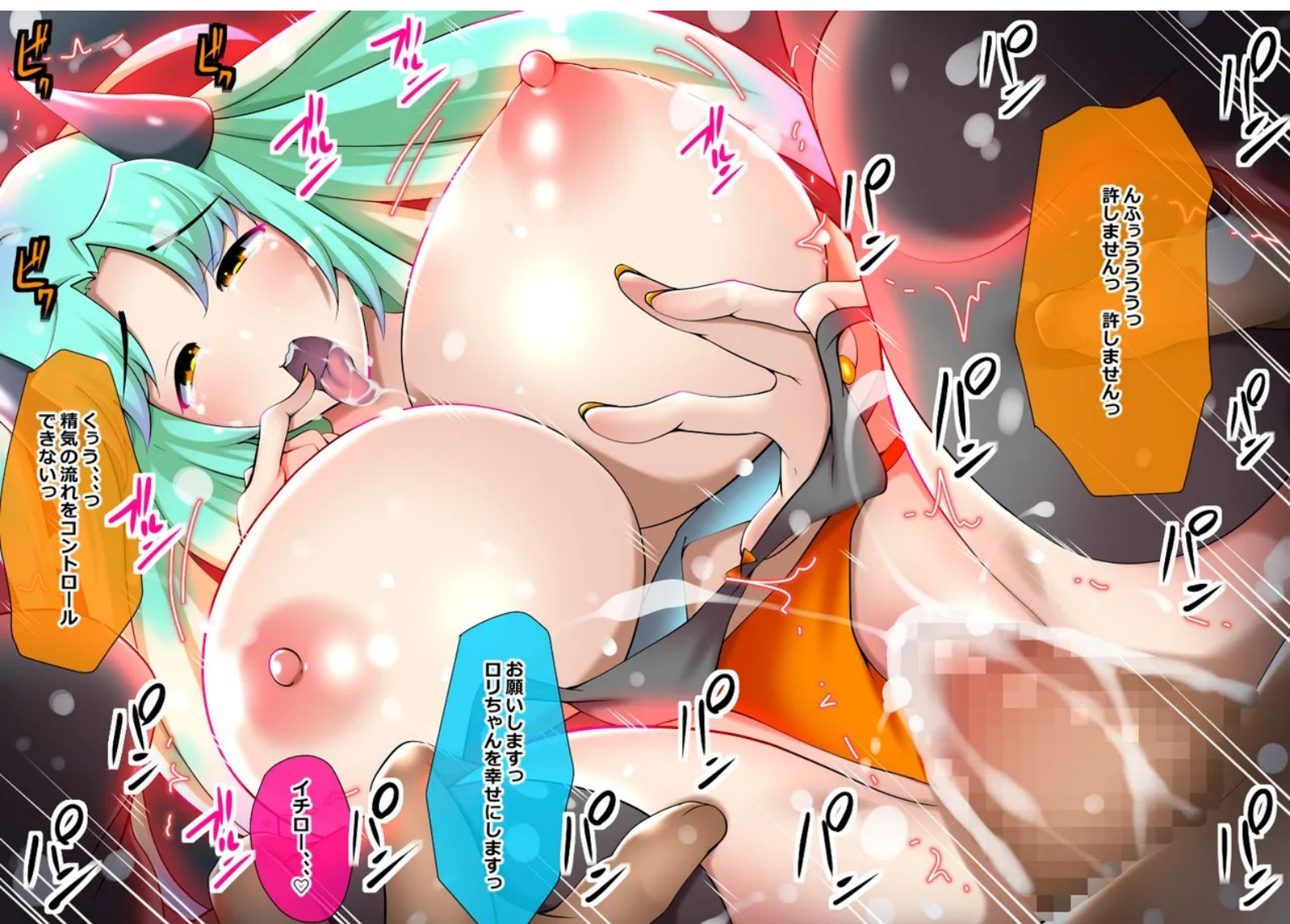




んおおおおおつ
おほおおおおおつ

ママさんっ
お願いしますっ
お願いしますっ

んおおおつ
んほおおおおおつ

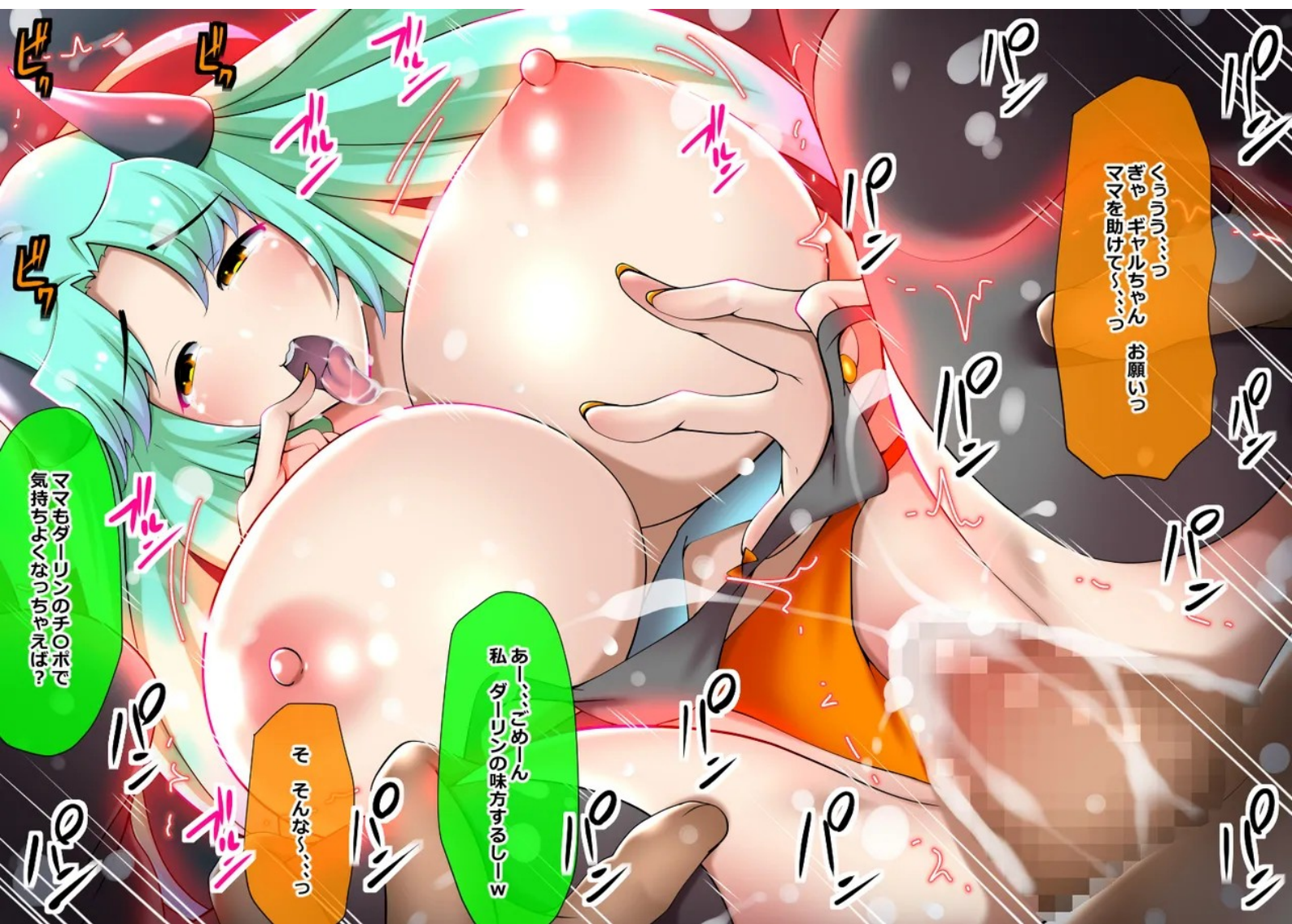


んふううううう
許しませんっ 許しませんっ

くううううう
精気の流れをコントロール
できないっ

お願いしますっ
ロリちゃんを幸せにしますっ

イチローっ♡



くううう...
ぎゃ ギャルちゃん
ママを助けて...
お願いっ

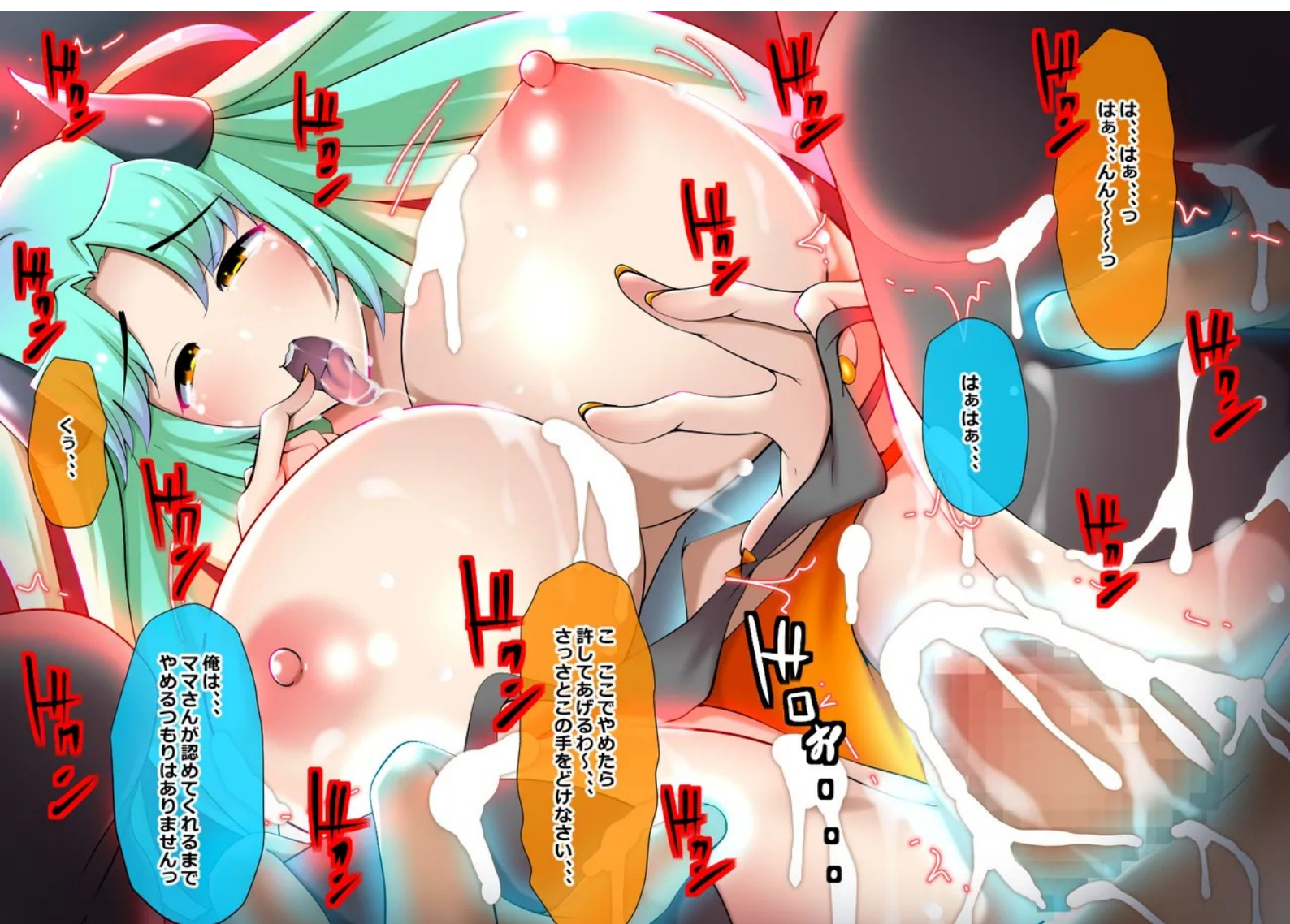
ママもダーリンのチ○ポで
気持ちよくなっちゃえば?

あーごめん
私
ダーリンの味方するしw

そ
そんな...
っ









ダメですっ
絶対に認めませんっ

はあ...っ はあ...っ
ふう...っ 家畜の分際で
こんな恥ずかしい恰好にさせて
後で覚えておきなさい...っ

ママさんっ
ロリちゃんのことを
認めて下さいっ

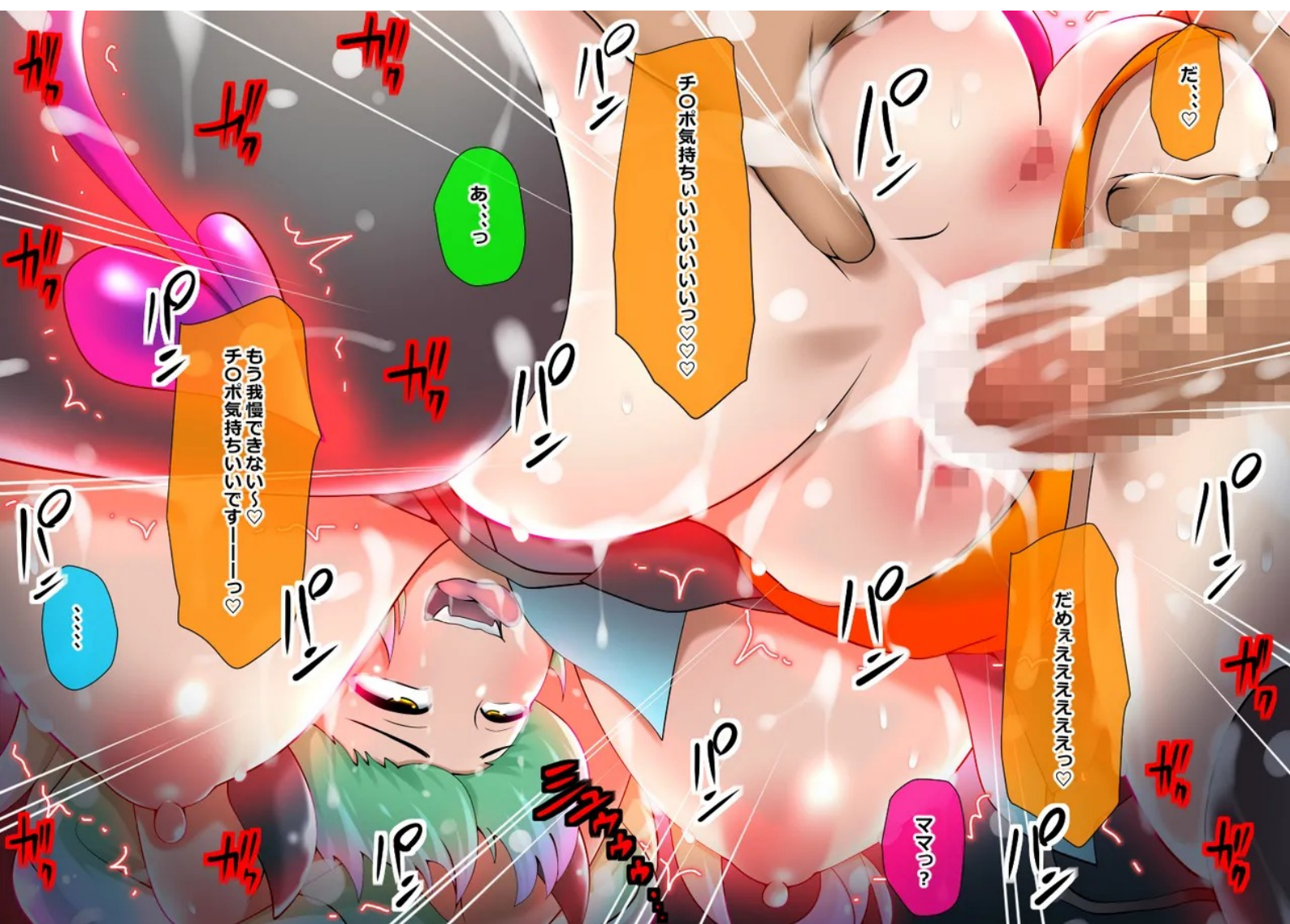
ヤルならやりなさいっ
ママはそんな簡単に...っ

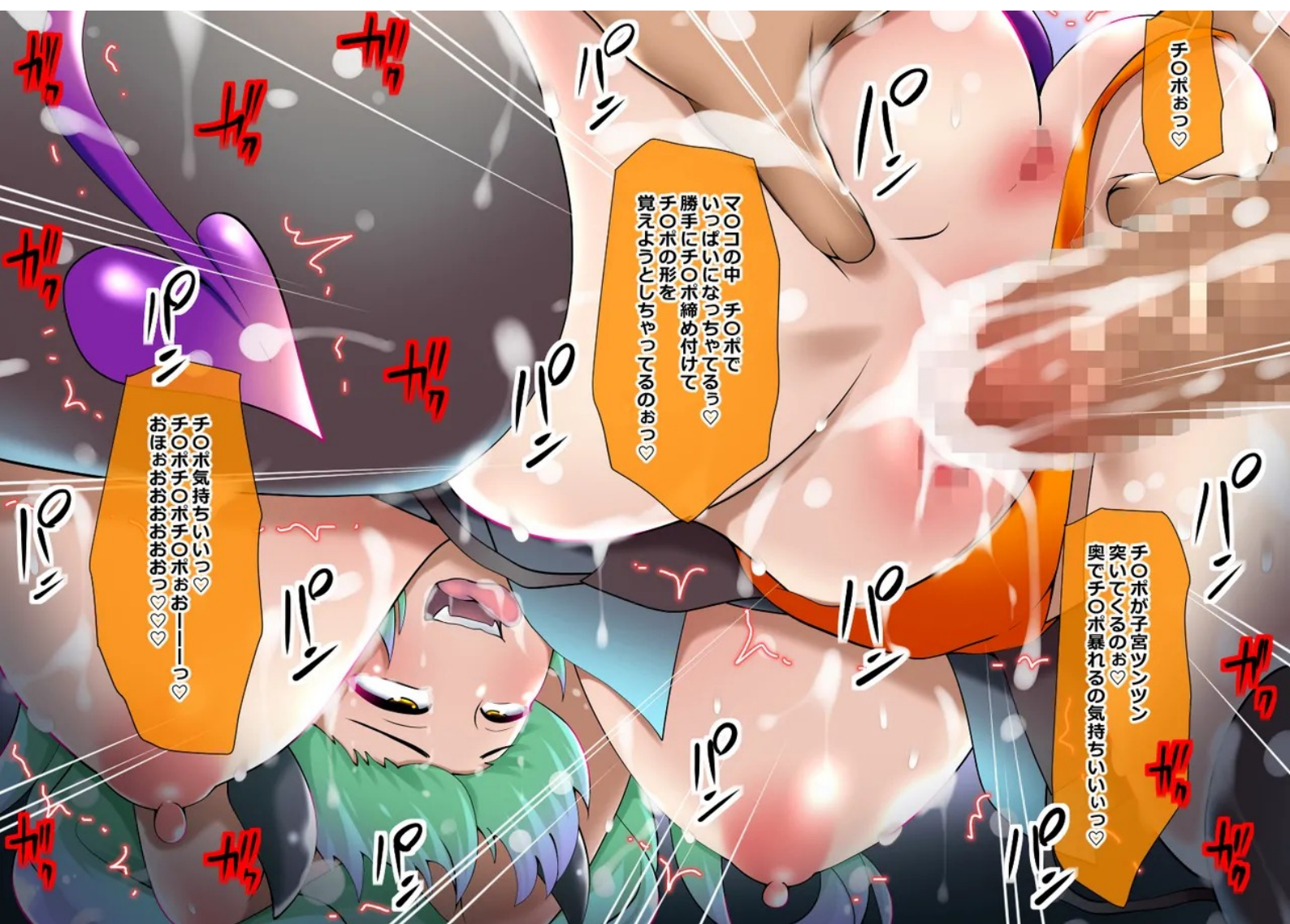


奥にいつ
深い深い

こ こんなことて...
こんなことであつ

んはあああ



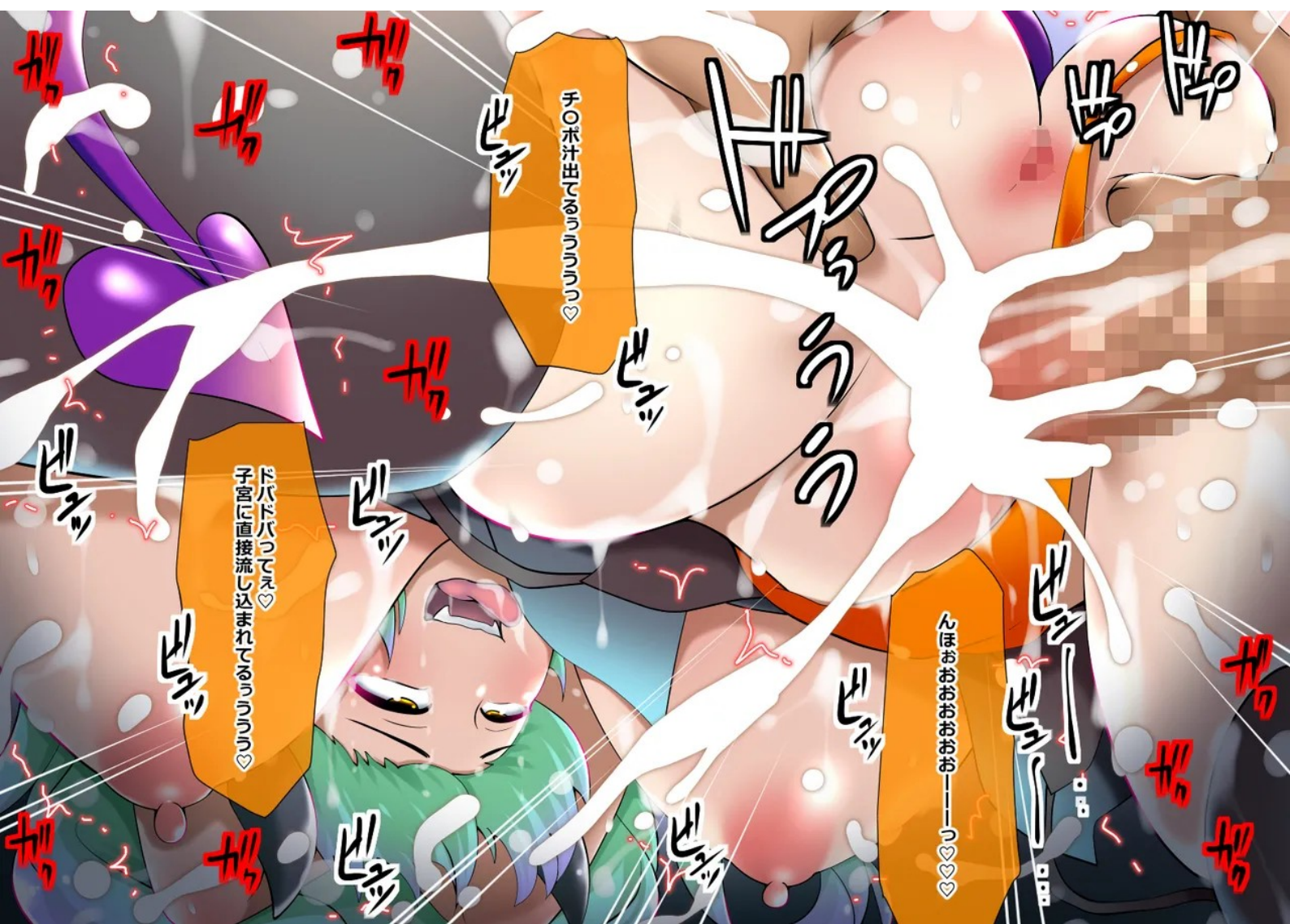


チ○ポおっ♡

マ○コの中 チ○ポで
いっぱいになっちゃう♡
勝手にチ○ポ締め付けて
チ○ポの形を
覚えようとしちゃってるのっ♡

チ○ポ気持ちいい♡
チ○ポチ○ポチ○ポおっ♡
おほおほおほおっ♡♡♡♡♡

チ○ポが子宮ツンツン
突いてくるの♡
奥でチ○ポ暴れるの気持ちいい♡



チのホ汁出てるぅううう♡

ドバドバつてえ♡
子宮に直接流し込まれてるぅううう♡

んほおおおおおお——♡♡♡♡



あ...ああ♡
チ○ポお...♡

ち○ぽん

ああ♡チ○ポ抜かれても
形覚えちゃつてる♡♡

人間チ○ポの
形覚えちゃつたあ...♡

人間チ○ポ
気持ちいい...♡♡

チ○ポ

チ○ポ

チ○ポ

チ○ポ

チ○ポ

チ○ポ

チ○ポ

チ○ポ

チ○ポ

チ○ポ

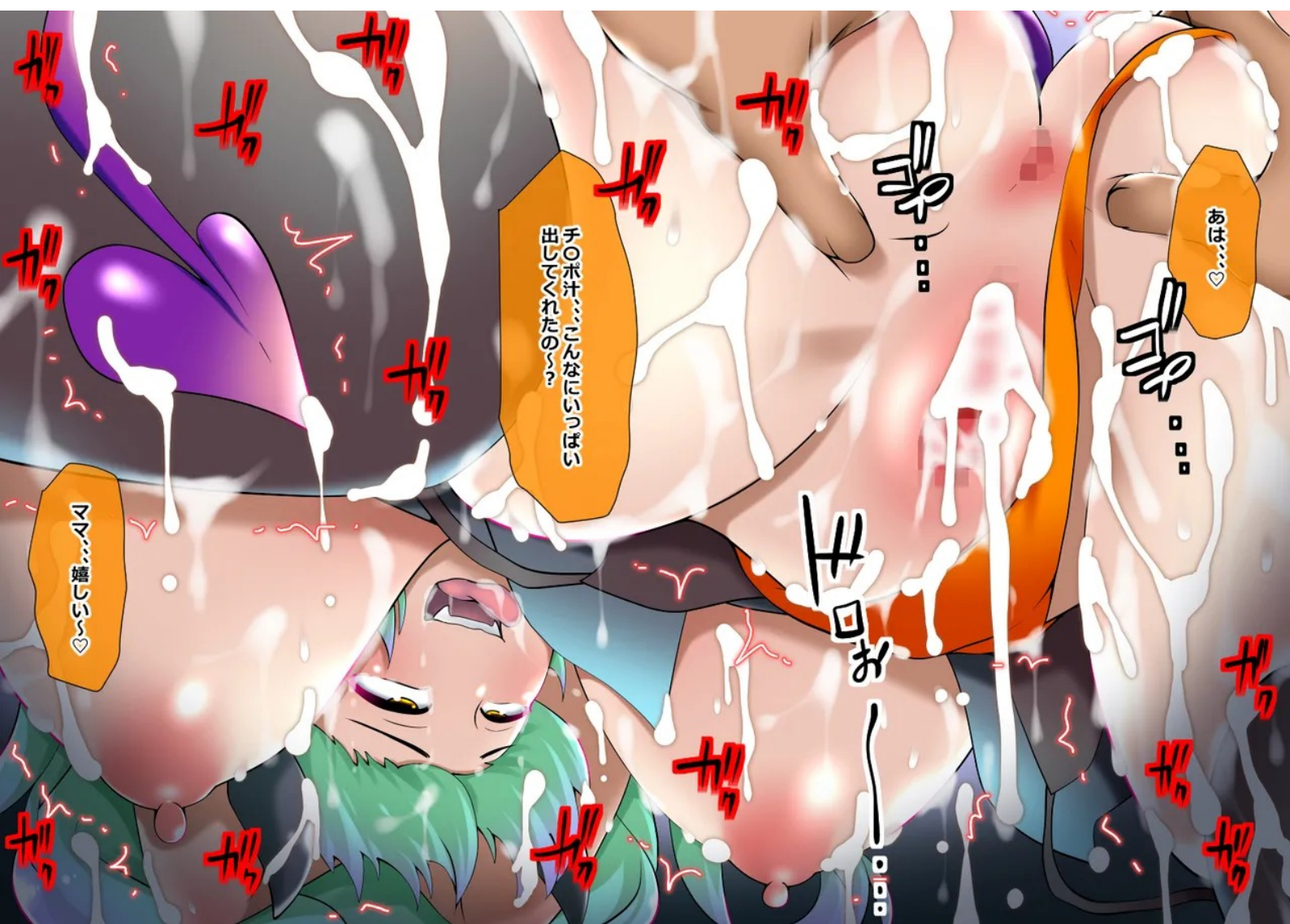
チ○ポ

チ○ポ

チ○ポ

チ○ポ

チ○ポ





あっ♡ ああっ♡ チ○ポ
もつとマ○コに突っ込んでっ♡

はあっ はあっ

ああんっ♡ これよお♡
このチ○ポがずっとな欲しかったの♡
もつともつと体も心もチ○ポで
いっぱいになってっ♡

ママさんっ
ママさんっ

…だ
ダーリン？

ママに全部ぶつけてっ♡
チ○ポでママを壊してえっ♡



んっほおおおおおおっ♡♡♡♡♡
また精気吸われうっうっ♡♡♡♡♡

はぁあ
はぁあ

これ気持ちいいっ♡♡
頭空っぽになるうっ♡

ママさんっ
もっとうちよく
なっってくださいっ

ええ

なんかいつもの
ダリリンじゃないみたい...

嬉しいっ♡
もっとうちとお♡
ママを壊してええっ♡







終わったの...？

二人...大丈夫？

あつ♡ ああ...♡
チ○ポ...♡ チ○ポお...♡

はあっ はあっ
はあ...♡

もつと...♡
チ○ポ頂戴い...♡

えっ？





好き好き好きいい♡

全部が好きなんです♡
愛しいんです♡♡♡♡♡

気持ちよくしてくれるチの朶も
ママを支えてくれる大きな手も
その声も体も顔もおつ♡









ママのお腹に模様が...

あれ何...?

やっぱり...
私は堕ちてしまった...

ああ...♡そう...
そうなのね...♡

...



はっい...
ロリちゃん ギャルちゃん
こっちに来てくれる...??

まママ...
ごめんなさい...

私も...

ううん...いいのよ
ママは二人を責められないもの
もちろんイチローさんのことも...

...え?

そうね...
何から話そうかしら...

私たちサキュバスに対抗できる力を
持つ人間、イチローさん
この力を持って生まれてくる人間は
他にも世界中に存在してるの

それでもその力を持つ人間に
私たちが会える確率は本当に少ない

その力の前では
私たちは無力になってしまう

ロリちゃん ギャルちゃん
ママがそうだったように、



そして、その力は対抗すると同時に
私たちが堕とすための力なの
妊娠しやすい体には、

え？ 妊娠って…

赤ちゃんを作るってこと？

そう…イチローさんはサキユバスを
堕とし孕ませられる存在…
この淫紋が堕とされた証拠ね…

ああれ？
いつの間に…

私にもある…っ



ママも過去に人間に堕とされたわ
その人が二人のパパ...

その人との生活は
本当に楽しかった...
毎日が刺激的で甘くて温かった

でも人間の寿命は
サキユバスよりずっと短い...
その人を失ってから
暗くて冷たくて空っぽになっちゃったの...

その時ね 二人を妊娠してる
って分かったの...

この二人には悲しい思いは
させたくないって思っちゃって...
人間は悪だっけ教え込んだ...

人間の温かさに触れなければ
知らなくていい事もあるんだって...





ママっ
私とイチローなら大丈夫だよっ

そーそーっ

だって私は
イチローを生き返らしたんだよ

ロリちゃん？
ギャルちゃん？

それにダーリンは
私たち三人分の精気を
吸ってるし
もう下手なことじゃ
死なないっしょw

ふふっ
そうかもねっ

ママさんっ
じゃあっ



ええ、イチローさん
これから『三人』をよろしくお願いします

はい、こちらこそ……って
え？三人？

え？ママも
イチローと暮らすの？

マシマシ

そうよ、
ママだってイチローさんに
堕とされたんですもの

た
た
し
か
に……

それに...♡
ママだって女ですもの♡
ああ♡ 108年ぶりの恋愛なんて
ママ興奮しちゃうわ♡

ひゃへん...ばびっ...

いゝばい子作りしましょね♡
あなた様♡ ふふふ♡

ええっ?

ええーっ?



それからの皆は
性欲が止まらなかった

イチロー♡
次は私と赤ちゃん作ろうね♡

あなた様あ♡
赤ちゃん汁をいっぱい
マ〇コに出してあげてくだいね♡

はあっ
はあっ

はあっ
はあっ

あっ♡あっ♡
ダーリンっ♡

ダーリンの赤ちゃん欲しいっ♡
私の赤ちゃん部屋が待ってるよ♡

俺も人が変わったように腰を振った
それはサキユバスを堕とすための
本能だとママが説明してくれた









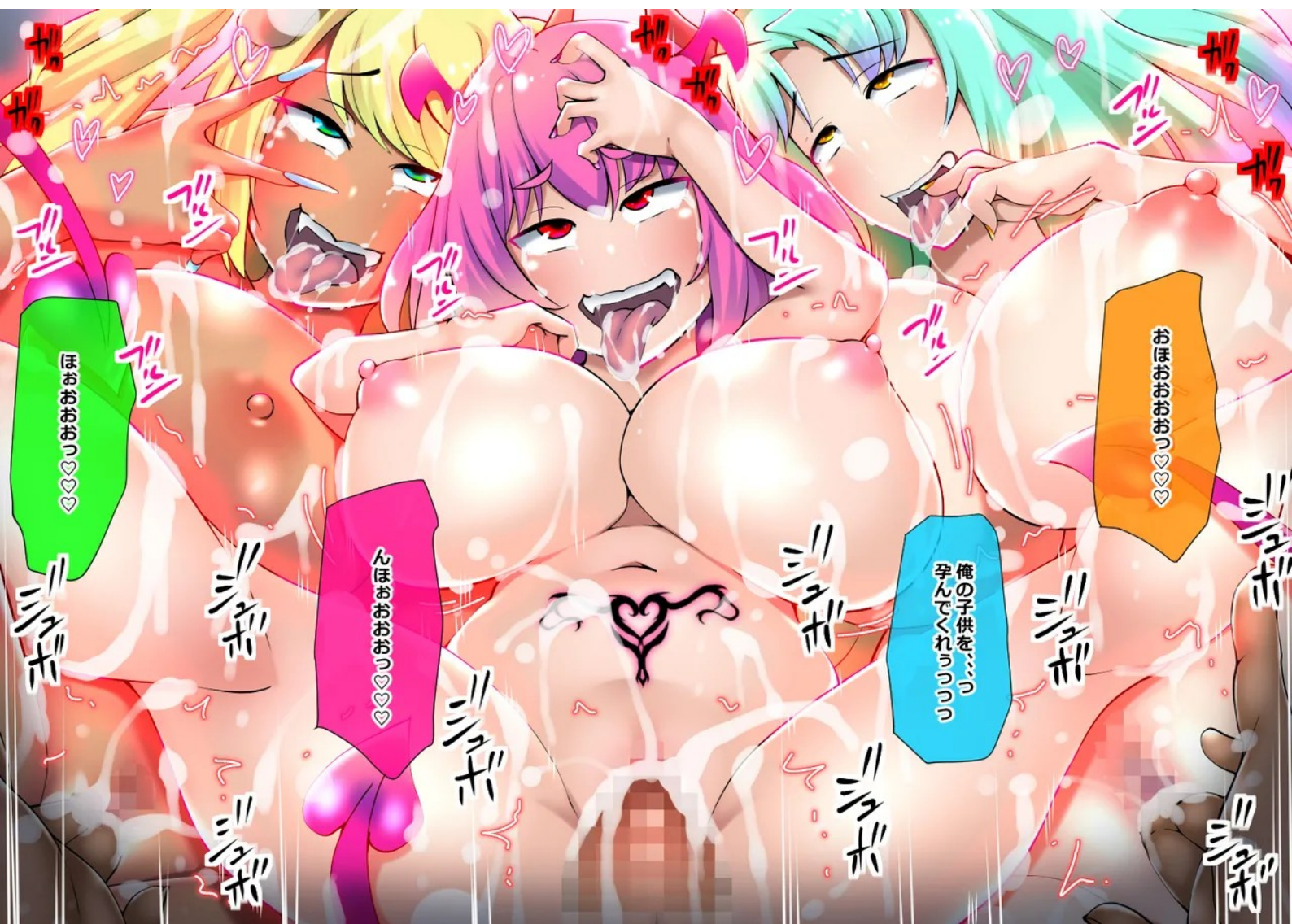


あなた様あ♡
私元気な赤ちゃん生みますね♡

家族が増えて
毎日がもっと楽しくなるよ♡
私が保証するー♡

私もいつばい産むから♡
毎日マ○コに出してね♡

みんな♡



ほおおおっ♡♡♡♡

んほおおおっ♡♡♡♡

俺の子供を...っ
孕んでくれうっっっ

おほおおおっ♡♡♡♡



あなた様あああつ♡♡♡

イチローーおおおつ♡♡♡

ターン♡♡♡♡♡

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ

パァァァ



あつ♡ ああつ♡
こないつばいの赤ちゃん汁があ♡
幸せく.....♡

イチロー♡
好き♡ 好き♡
大好き♡

ダーリンに会えて
よかったあ.....♡

はあつ はあつ
はあ.....

あ.....
あ.....
あ.....

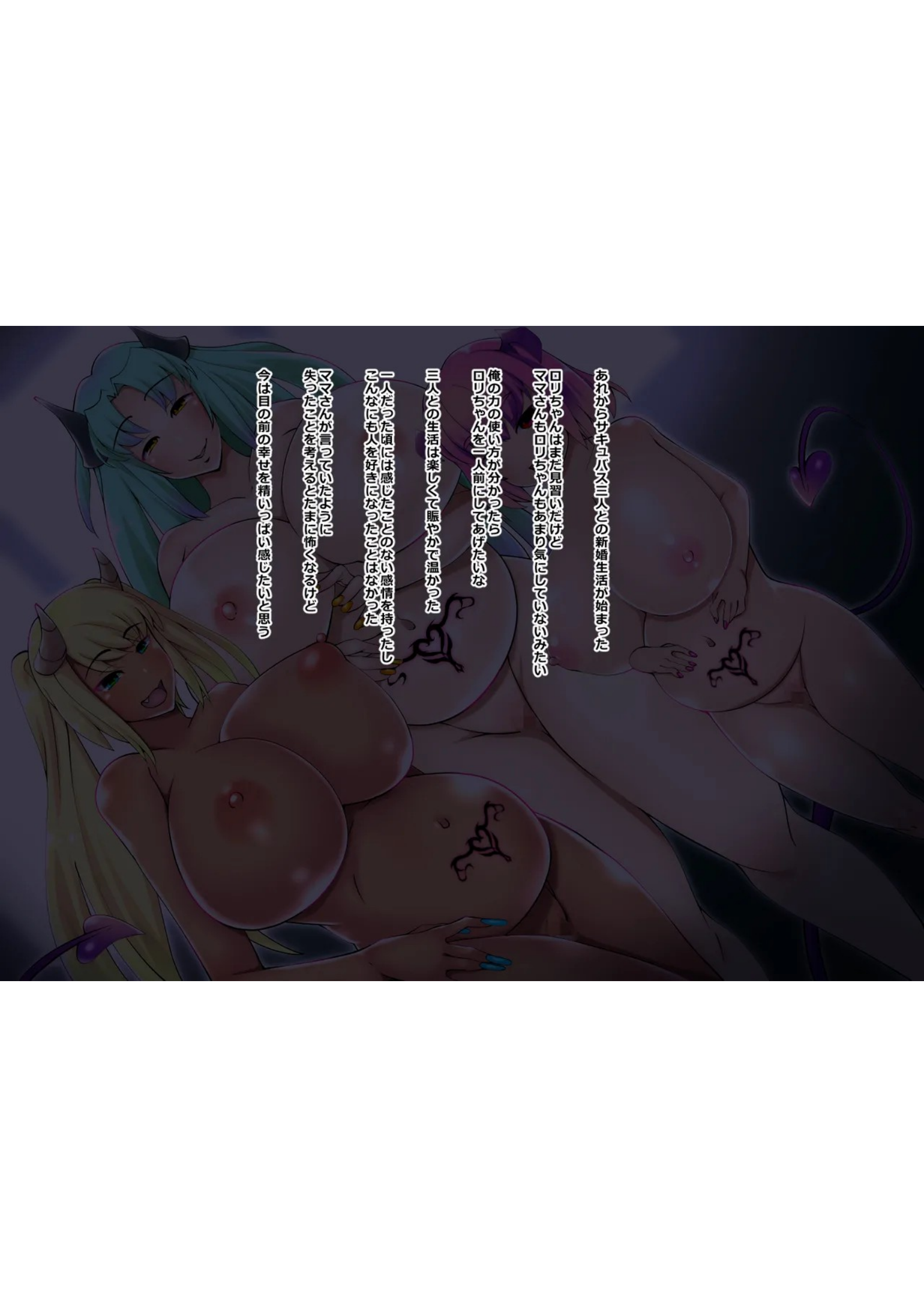
あ.....
あ.....
あ.....

あ.....
あ.....
あ.....

あ.....
あ.....
あ.....

あ.....
あ.....
あ.....



The background of the page features three anime-style demonesses. They have large, prominent breasts and long, thin tails. The demoness on the left has long green hair and small black horns. The one in the middle has long purple hair and a small black horn. The one on the right has long blonde hair and small black horns. They are all smiling and looking towards the viewer. The text is overlaid on the image.

あれからサキュバス三人との新婚生活が始まった

ロリちゃんはまだ見習いだけど
ママさんもロリちゃんもあまり気にしていないみたい

俺の力の使い方が分かったら
ロリちゃんを二人前にしてあげたいな

三人との生活は楽しくて賑やかで温かった

一人だった頃には感じたことのない感情を持ったし
こんなにも人を好きになったことはなかった

ママさんが言っていたように
失ったことを考えるとたまに怖くなるけど

今は目の前の幸せを精いっぱい感じたいと思う

みんな、
ただいまっ

イチロー♡ おかえりなさい♡
さつき赤ちゃんがお腹蹴ったの♡
早くパパに会いたいうて♡

あなた様♡
ご飯にします？
お風呂にします？
それとも…♡

もちろん
私だよね♡
ダーリンっ♡

もうすぐ俺は父になる

終



















































































































